

## 町田市の観光まちづくりの方向性について（案）

### 1. なぜ町田市で観光なのか

- 人口の減少、生産年齢人口の減少の到来（地域活力の低下）
- 強みだった商業にもかげり（地域内消費額の減少）
  - 市民の市内滞在時間を増やし、地域内消費額の増加を目指す
  - 市外からの交流人口を増やし、地域内消費額の増加を目指す
  - 交流人口の増加によって、地域活性化も目指す

#### 【結論】

観光を切り口として、経済活性化、地域活性化を目指す

### 2. 町田市の観光の現状

- 町田市民の他地域への訪問頻度が低い
  - 市民が市内に滞在しながら観光を楽しむ余地が十分ある
- まちへの愛着、誇りを持っている市民が近郊都市と比べて低い
  - 観光の担い手となり来訪者に喜ばれることにより、地域の良さを再発見することができる
- 有名な観光資源はないが、磨けば魅力的な観光資源が多い
  - 町田市ならではの体験を来街者に提供することができる
- 都心と箱根、富士山の間にあるが通過点になってしまうことが多い
  - 交通の要衝として、市外からの交流人口を増やすチャンスがある

### 3. 町田市の観光まちづくりの方向性について

- 市民自身が町田市内で観光を楽しんでいること
- 市民が地域で観光の担い手となって活躍していること
- 市民が観光の担い手となり来訪者に喜んでもらうことにより、自分の住む地域への愛着や誇りを感じられること
- 町田ならではのおもてなしにより、来訪者に再来訪したいと思ってもらえること



#### 町田市の目指す観光まちづくり……

地域が主体となって、観光と街づくりの両面から地域が持っている歴史、自然、文化などの観光資源を磨き活用することにより、地域住民にとっては住み続けたいくなるような、来訪者にとっては何度も訪れたいくなるような街をつくる。

#### 4. 町田市の目指す観光まちづくりを進めるために

- 市（行政）だけでなく、市民、団体、事業者などと協働で観光まちづくりを推進するための体制をつくる

#### 5. 観光まちづくりにより期待される効果

観光まちづくりを進めることによって、次のような効果が期待できます。

##### 【直接的な効果】

- 交流人口の増加により、地域活性化や経済活性化が図れる
- 観光によって、雇用創出の可能性がある

##### 【間接的な効果】

- 地域活動に参加したい人の活躍の場を提供できる
- 市民が、町田市に誇りや愛着を持ち、住み続けたいと思える
- 周辺都市の市民が、新たに町田市に住んでみたいと思うきっかけとなる
- 地域への愛着を持つことで、横の繋がりだけでなく世代間といったような縦の繋がり強化できること
- 散策等で出歩く市民が増加し、特に高齢者の健康増進につながる